



他校の生徒と打ち解け合うアイスブレイク



意見をまとめるグループワーク



自分の意見もしっかりと発言!



グループワーク発表

<第9回参加校一覧>

北海道池田高等学校／北海道白老東高等学校／岩手県立大迫高等学校／山形県立遊佐高等学校／山形県立新庄神室産業高等学校金山校／山形県立小国高等学校／宮城県岩ヶ崎高等学校／宮城県岩出山高等学校／福島県立川俣高等学校／福島県立川口高等学校／福島県立西会津高等学校／栃木県立那須高等学校／茨城県立小瀬高等学校／新潟県立中条高等学校／新潟県胎内市立中条中学校／長野県白馬高等学校／大阪府立豊中高等学校 能勢分校／島根県立吉賀高等学校／高知県立大方高等学校

栃木県立那須高等学校

那須町大字寺子乙3932-48 TEL / 0287(72)0075

tochigi-edu.ed.jp/nasu

「那須高校タイム」は生徒会の生徒と
高校魅力化コーディネーターが共に作るページです

(コーディネーター 青砥恵恵)



那須高校の特色を参加者にPR

NATAKA
no.50

那須高校タイム

第9回全国小規模校サミット 新たな仲間と広げる、小規模校の可能性

7月24日・25日の2日間にわたり、山形県立小国高等学校を会場に「第9回全国高等学校小規模校サミット」が開催されました。今年は全国1道1府10県から19校の高校生・教職員が集まり「NEW IDEA NEW ACTION NEW FRIEND」をテーマに、小規模校だからこそ生み出せるアイデアや行動、学校の枠を超えた仲間づくりについて学び合いました。那須高校は2日目から、生徒2名、教職員、高校コーディネーターが参加しました。

午前のプログラムでは、各校の特色ある取り組みの紹介と「学校や地域を盛り上げるために、小規模校同士でできることは？」をテーマにしたグループワークが行われました。那須高校の生徒たちも「那須まち人物図鑑」をはじめとする地域の魅力や学校の取り組みを自信をもって発表し、他校の生徒と積極的に意見を交わしました。

午後は「他校の取り組みを聞いて自分の学校に取り入れたいこと」をテーマにグループワークを実施しました。「交流会やスポーツ大会を開催したい」「地域を巻き込んだイベントを企画したい」といった声に加え、「那須まち人物図鑑のように、地域の魅力を伝える冊子を自分たちも作ってみたい」という嬉しい反響もあり、那須高校の実践が他校の新たな挑戦へのヒントとなっていました。

参加した生徒からは「2日目からの参加で最初は馴染めるか不安だったけれど、みんながフレンドリーですぐに打ち解けられた」「連絡先を交換して、学校の枠を超えた繋がりができた」といった声が聞かれました。

今回のサミットは、学び合いにとどまらず、全国の仲間との出会いを通じて新たな視点や刺激を得る貴重な機会となりました。ここで得たアイデアや挑戦へのきっかけ、そして全国の仲間とのつながりが、これからの学校生活や地域での活動に生かされていくことを期待しています。